

ポリージョ・ゴメス(56)
監督・コロンビア出身 175cm 80kg
「エクアドルサッカーの歴史を変えた男!!」
エクアドルサッカー協会、選手、スタッフ、
その他関係者を一つにまとめあげた、全国
民から愛されるリーダーである。



ホセ・フランシスコ・セバージョス(30)
182cm 82kg
「死んだ父からの遺伝によりゴールキー
パーというポジションがずっと好きでした。
もし父が今の私を見ていたら、世界一の孝
行息子だと言ってくれるでしょう。」世界の
舞台でいつもの安定したプレイを期待したい。



アレックス・グリオ・アギナガ(32)
171cm 70kg
ワールドカップ本大会中に33回目の誕生日
を迎える彼は、20才で初代表に選ばれて
以降今まで代表チームに召集されなかつた
ことはない。エクアドルの歴史に名を残す
スーパープレーヤーだ。



ハイメ・イヴァン・カピエデス(24)
182cm 71kg
イタリアのペルージャで中田英寿と共に
プレーしていたエクアドル人初のセリエA
選手。独特のリズムを持つ彼のプレーに世
界が注目する。



アグスティン・ハビエル・デルガド(27)
188cm 86kg
アギナガとの絶妙なコンビネーションを
見せる彼は、南米地区予選の得点王。サッ
カースクールや障害児の養護施設を持つな
ど、子どもを大切にする一面を持っている。



アルフォンソ・アンドレス・オブレゴン(29)
180cm 73kg
父はエクアドルリーグでプレーしたパラ
グアイ人。アルフォンソの生後、すぐに彼
を置いてパラグアイに帰国。父と再会を果
たしたのは、プロとなり、パラグアイに遠
征したとき。サッカーが親子再会の機会を
与えてくれた。



エドウィン・ローランド・テノーリオ(25)
174cm 64kg
「エクアドルの鉤爪(かぎづめ)」と言わ
れる暴れん坊。グラウンドの中では激しい
プレーを持ち味とし、チームに活を入れる
選手。「ただ勝ちたいだけ」という彼はポリ
ージョから絶大な信頼を受けている。



シ・セ・プエデ!

の人々も国外脱出しました。
二〇〇〇年、とうとうエク
アドル政府は自国通貨スーク
レを廃止。米ドルの流通に踏
み切りました。これがさらな
る物価の高騰を招き、昨日飲
んだコーラが今日は昨日の倍
の値段になることも。つい
にはクーデターも起きるとい
う、まさに最悪の状況でした。

やって来た監督ポリージョ・
ゴメス率いるサッカーエクア
ドル代表チームでした。
二〇〇一年三月、ワールド
カップ南米地区予選が始まる
と、エクアドル代表チームは
チリ、ブラジル、パラグアイ
という強豪を連破しました。
歴史的勝利といわれたブラジ
ル戦勝利は国民を勇気付け、
ゴメス監督のスローガン
「シ・セ・プエデ(俺たちは
できるんだ!)」という言葉
が、エクアドル国民の合言葉

になっていったのです。
二〇〇一年十一月七日、ウ
ルグアイと一対一で引き分け
た瞬間、スタンドを埋め尽く
した五万の観衆は「シ・セ・
プード(俺たちはやったん
だ!)」と連呼し狂喜しまし
た。
ワールドカップ出場を機
に、国が変わろうとしていま
す。大量の外貨が国内に流れ
こみ、国外脱出した大勢の上
流階級の人々もエクアドルに
戻り国の経済を潤し始めまし

た。米ドル化した効果も現れ
物価も安定してきました。そ
して何より、サッカー代表チ
ームを通して国民の気持ちが一
つになり、「俺たちはでき
るんだ!」という希望を勝ち
取ったのです。
鳥取へ!

今年三月、約一年振りにエ
クアドルに帰った私を待って
いたのは、想像を絶する鳥取
フィーバーでした。鳥取に関
する質問責めにあい、ラジオ
やテレビにまで出演させられ
る騒ぎでした。街角で涙を流
しながら「私たちと共にエク
アドルを応援してくれてあり
がとう!」と言ってくれる人
もありました。「鳥取の名は、
エクアドルの歴史に永遠に刻
まれるだろう!」と言われて
います。